

## 調査意見書

受理番号 107-140		学校 高等学校		教科 工業	種目 電力技術	学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定	
	ページ	行					
1	上巻 13	図5	(全体)	不正確である。 (プロット位置, 横軸の「年」)	3-(1)		
2	34	20 - 21	1650℃級コンバインドサイクル発電 (MACC II 発電) [図22] MACC II	相互に矛盾している。	3-(1)		
			1600℃級				
3	35	図23	(全体)	生徒にとって理解し難い図である。 (24時間を超えた日負荷曲線となっている。)	3-(3)		
4	38	1	総合熱効率 [37ページ 図27] 総熱効率	表記が不統一である。	3-(4)		
			[38ページ 図28] 総熱効率				
5	65	図13	再生エネルギー	生徒にとって理解し難い表現である。	3-(3)		
6	65	5 - 9	揚水式発電は、図13のように、需要と供給のバランスを取るために活用されている。たとえば、太陽光・風力発電の出力を除いた需要の少ない時間帯には揚水を行い、その需要が大きいとき	生徒にとって理解し難い表現である。 (図13と関連づけて読むことができない。)	3-(3)		
			には発電を行うことで、揚水式発電は太陽光・風力発電による余剰電力の吸収のための蓄電としての役割も果たしている。				
7	65	図13	(全体)	生徒にとって理解し難い図である。 (縦軸方向が表しているもの、揚水式発電による発電が不明確である。)	3-(3)		

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 調査意見書

受理番号 107-140		学校 高等学校		教科 工業	種目 電力技術	学年
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定
	ページ	行				
8	77	15 - 18	流込み式発電所は、ベース発電を担っており、1日を通して河川流量に応じた発電を行っている。 調整池式・貯水池式発電所は、水力発電の長所である短時間で起動できるこ	生徒にとって理解し難い表現，図である。 (図30において流込み式発電所、調整池式発電所、貯水池式発電所の運転について不明確であり、水力発電所が「需要の変化に応じて、運転・停止を行っている」ことについて理解し難い。)	3-(3)	
			とを生かして、ピーク発電を担っている。  [20～21行] このように水力発電所の運用では、需			
			要の変化に応じて、運転・停止を行っている。  [図30] (全体)			
9	141	9 - 10	風雨・雪雨，鳥獣接触	生徒にとって理解し難い表現である。 (図19の「風雨・氷雪」，「鳥獣・樹木等接触」に照らして理解し難い。)	3-(3)	
10	158	表1	JIS C 4304:2013	不正確である。 (2013)	3-(1)	
11	176	16	[%]	不正確である。	3-(1)	
12	194	図17	JIS C 4620:2018 [195ページ 図19] JIS C 4620:2018	不正確である。 (2018)	3-(1)	
13	199	図2(b)	分電盤の100Vと200Vの矢印	不正確である。 (100Vが逆相を意味している。)	3-(1)	
14	裏見返 4		[火力発電所 姉崎] 1847  647×1台	不正確である。	3-(1)	
15	下巻 35	側注1	JIS Z 9110:2011 [36ページ 20～21行] JIS Z 9110:2011では、それらのうち、表2のように、いろいろな施設にお	不正確である。 (JIS Z 9110:2011は改正された。)	3-(1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

## 調査意見書

受理番号 107-140		学校 高等学校		教科 工業	種目 電力技術	学年	
番号	指摘箇所		指摘事項	指摘事由	検定基準	判定	
	ページ	行					
			ける望ましい照度や平均演色評価数などを示している。 [37ページ 表2] (全体)				
			[37ページ 10～11行] 一般に、机上での作業の場合は床上80cm、座ったままでの作業の場合は床上40cmのところを基準面とする①。				
			[37ページ 側注1] JIS Z 9110:2011				
16	50	表2	(20℃)	不正確である。 (出典に照らして)	3-(1)		
17	53	表6	[熱伝導率の欄] 0.046 +0.00010  0.048 +0.00010	不正確である。 (出典に照らして)	3-(1)		
			0.058 +0.00014  0.031 +0.00017  0.038 +0.00014				
18	96	側注1	$I(\cdot) = j\omega C / 1 + j\omega CR V(\cdot)$	不正確である。 ( $V(\cdot)$ )	3-(1)		
19	194	図1	[図(a)] バッテリー  [図(b)] バッテリー	生徒にとって理解し難い表現である。 (22行「蓄電池」に照らして理解し難い。)	3-(3)		
			[図(c)] バッテリー				

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。